

南大沢駅周辺は、道路や公園が計画的に整備され、駅前には商業施設や都立大学、生活利便施設などが立地している

10 都立大西側交差点付近
都立大西側交差点付近の風景。

9 駅前通りから
駅前通りからの風景。

8 C画地の北側から
C画地の北側からの風景。

7 多摩ニュータウン通り
多摩ニュータウン通りからの風景。

6 C画地の法面
C画地の法面の風景。

5 南大沢大橋から
南大沢大橋からの風景。

11 歩行者デッキから
歩行者デッキからの風景。

12 多摩ニュータウン通り
多摩ニュータウン通りからの風景。

13 赤石公園から
赤石公園からの風景。

14 駅南側交差点付近から
駅南側交差点付近からの風景。

三井アウトレットパーク
三井アウトレットパークの風景。

ヤマザキ学園
ヤマザキ学園の風景。

東京救急救命研修所
東京救急救命研修所の風景。

文化会館・総合センター
文化会館・総合センターの風景。

南大沢警察署
南大沢警察署の風景。

駅前郵便局
駅前郵便局の風景。

1 駅前広場から
駅前広場からの風景。

2 中郷公園から
中郷公園からの風景。

3 郵便局前から
郵便局前からの風景。

4 南大沢大橋から
南大沢大橋からの風景。

施設立地に関する詳細な説明と地図上の位置関係が示されています。

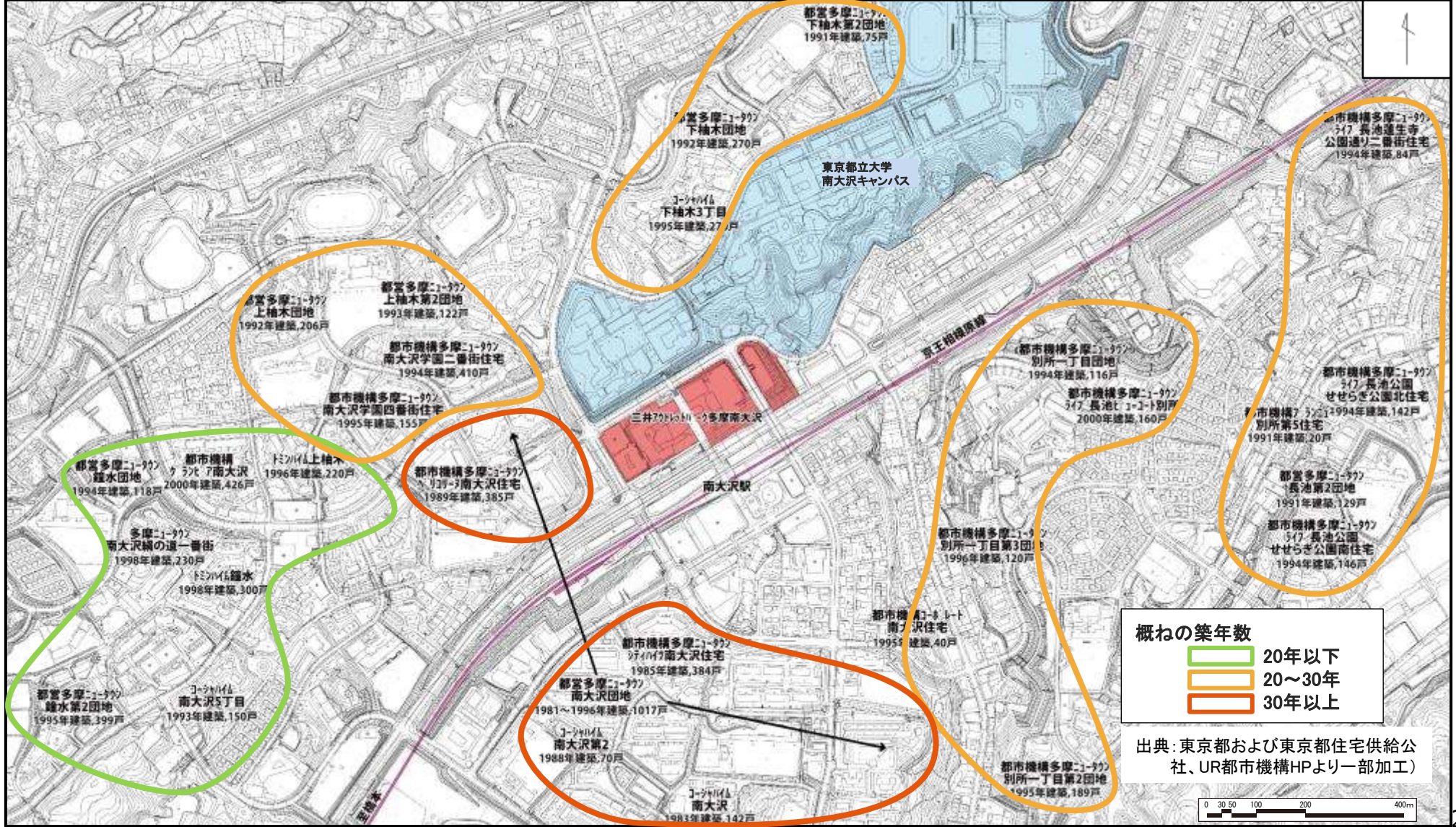
動物看護学の基礎を中心に必要な能力を養うとともに、学内外での研修や国際交流等を通して、動物管理専門課程の専門士を育成している。
運営主体は学校法人ヤマザキ学園。

救急隊員に対する高度な教育訓練の実施および救急に関する調査研究、地方公共団体が行う住民に対する応急手当の普及啓発の支援をしている。
運営主体は一般財団法人救急振興財団。

地域における芸術文化・コミュニティ振興等の推進をしている。
運営主体は公益財団法人八王子市学園都市文化ふれあい財団。



南大沢駅周辺では、1980年代～2000年代まで段階的に、住宅地の整備が進められ、今後老朽化が進めば、順次、建替え等が検討されると思われる



Ⅲ-7 みどりの状況

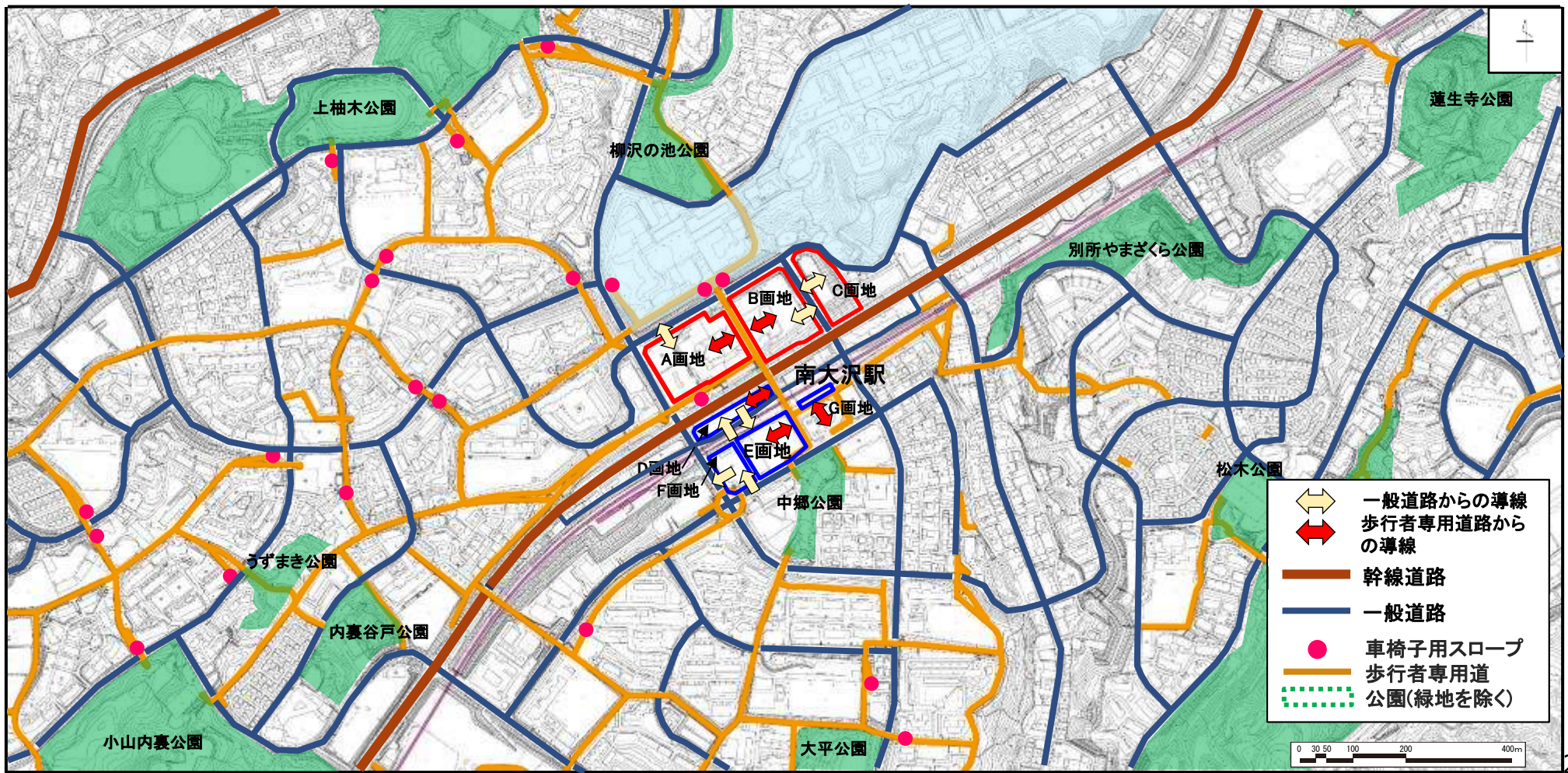
南大沢駅周辺は、多摩丘陵の自然環境を生かした公園が計画的に整備されており、団地内にも豊かな緑やオープンスペースが整備されている



出典: 東京都みどりのデータマップ

Ⅲ-8 交通ネットワークの状況

南大沢駅周辺は、歩行者専用道路が整備されており、歩車分離が図られているが、高低差がある丘陵地であるため、移動に負担があるとともに、歩行者専用道路から一般道路へ移動するためのスロープの設置箇所数は十分ではない



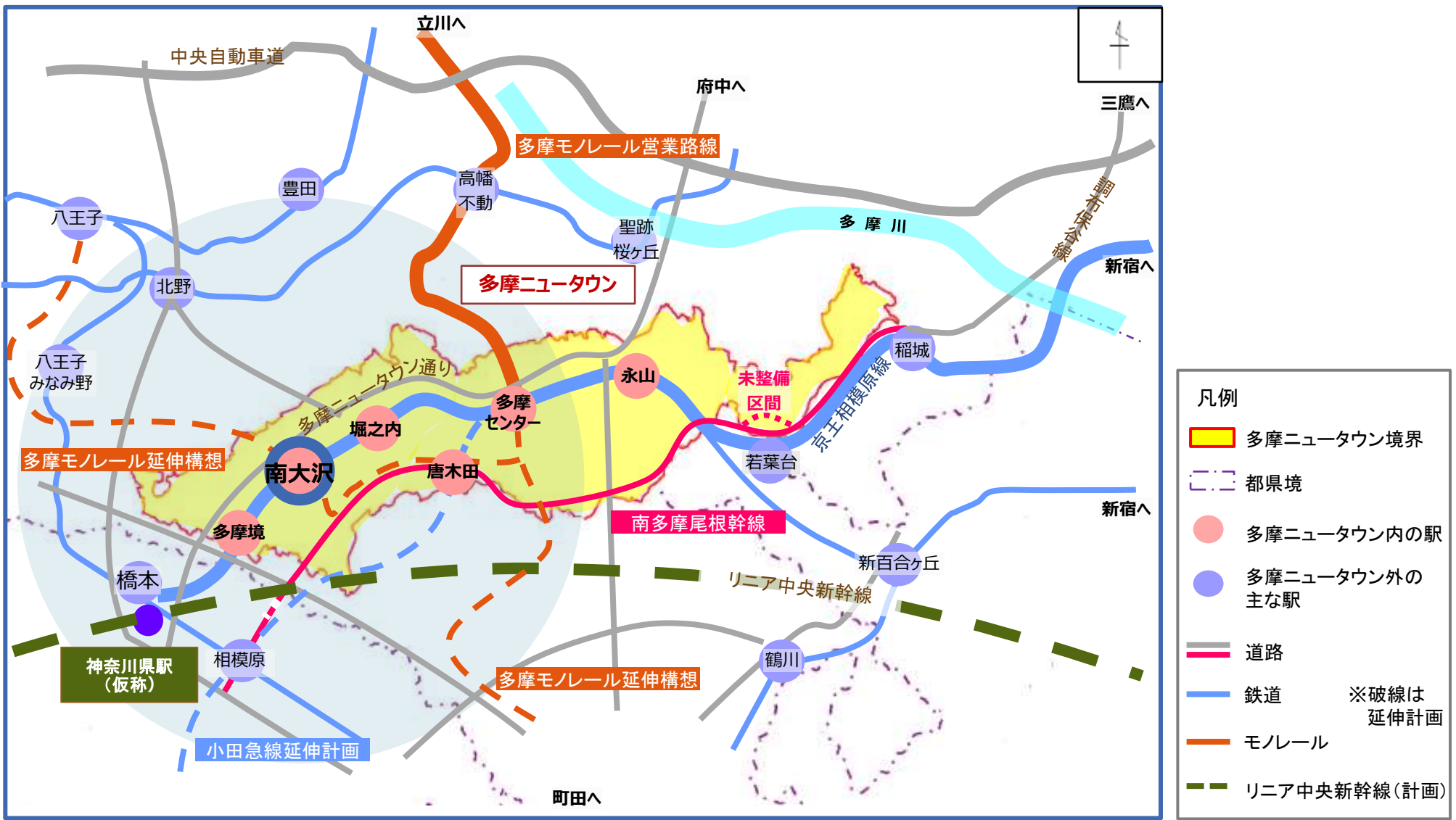
Ⅲ-9 景観の状況

南大沢駅周辺は、商業・大学など、多様な施設が融合した、ゆとりとにぎわいが感じられる市街地の景観を形成している

著名な建築家がマスターアーキテクトを務めたベルコリーヌ南大沢のイメージを基調とした景観が形成されている

The map illustrates the urban landscape around Minamiohara Station, highlighting key features and their visual impact:

- 1 ベデスリアンデッキ**: A pedestrian deck area near the station.
- 2 三井アウトレットパーク**: A commercial outlet park.
- 3 都立大学から**: A view from the Chuo University campus.
- 4 都立大学**: A view of the Chuo University building.
- 5 フレスコ南大沢**: A view of the Fresco building.
- 6 ベルコリーヌ南大沢**: A view of the Belcorinne residential complex.
- 7 南大沢レジデンス**: A view of the Minamiohara Residence.
- 8 ヤマザキ学園**: A view of the Yamazaki Gakuen building.
- 9 中郷公園**: A view of the Nakagyo Park.



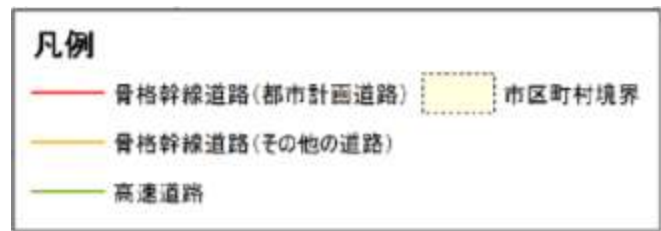
出典:「多摩ニュータウン地域再生ガイドライン」(2018(平成30)年2月 東京都)に一部加筆

南大沢駅周辺は、既に道路ネットワークが概ね整備されており、今後は町田街道や南多摩尾根幹線などの整備が計画されている



▶南大沢駅周辺の整備済の路線として、当地区を貫く多摩ニュータウン通り、西側には八王子バイパスなどがある

▶また、一部事業中および計画の路線として、南側には南多摩尾根幹線と町田街道があり、今後10年間(2016(平成28)年度から2025(令和7)年度まで)で優先的に整備すべき路線(優先整備路線)として位置づけられている



出典:『骨格幹線道路網(幹線道路ネットワーク)』
 (東京における都市計画道路の整備方針(2016(平成28)年3月)及び
 相模原市総合都市計画一部改定版(2016(平成28)年8月)より一部加工)

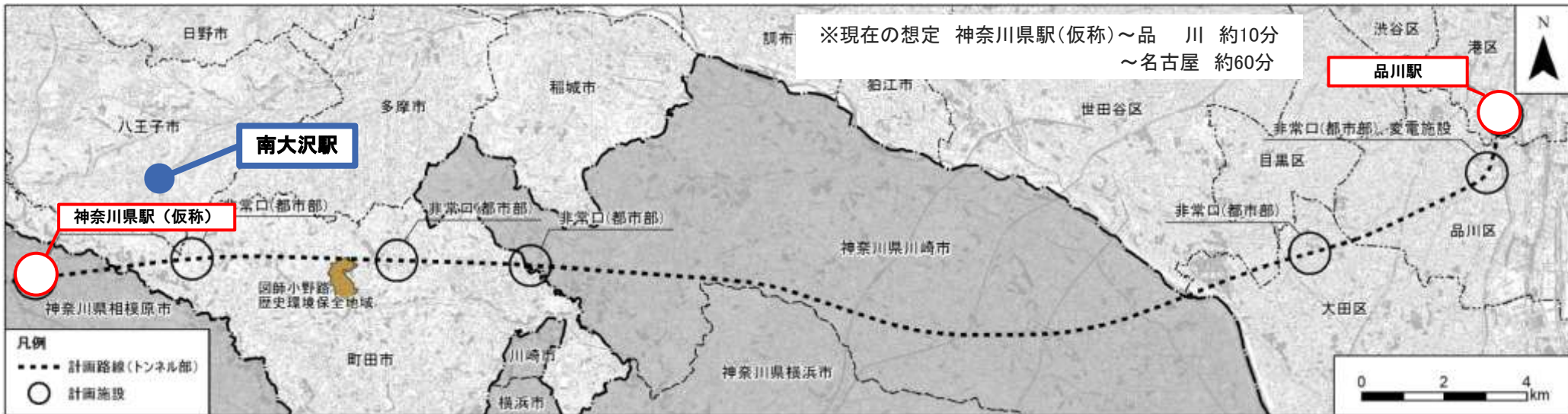
南多摩尾根幹線の整備が進むことで、東西方向のアクセスの強化が期待される



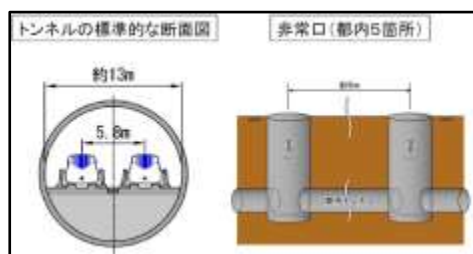
出典:南多摩尾根幹線の整備方針(2019(令和元)年8月 東京都)より一部加工

- ▶南多摩尾根幹線は、広域幹線道路として周辺都市を結ぶ骨格的な役割を持っている
- ▶東京都の「東京における都市計画道路の整備方針」(第四次事業化計画)にて、今後10年間(2016(平成28)年度から2024(令和6)年度まで)で優先的に整備すべき路線(優先整備路線)として位置づけられている

リニア中央新幹線開業後は、南大沢駅から近い橋本に設置する「神奈川県駅(仮称)」から品川、名古屋方面にアクセスが可能となる

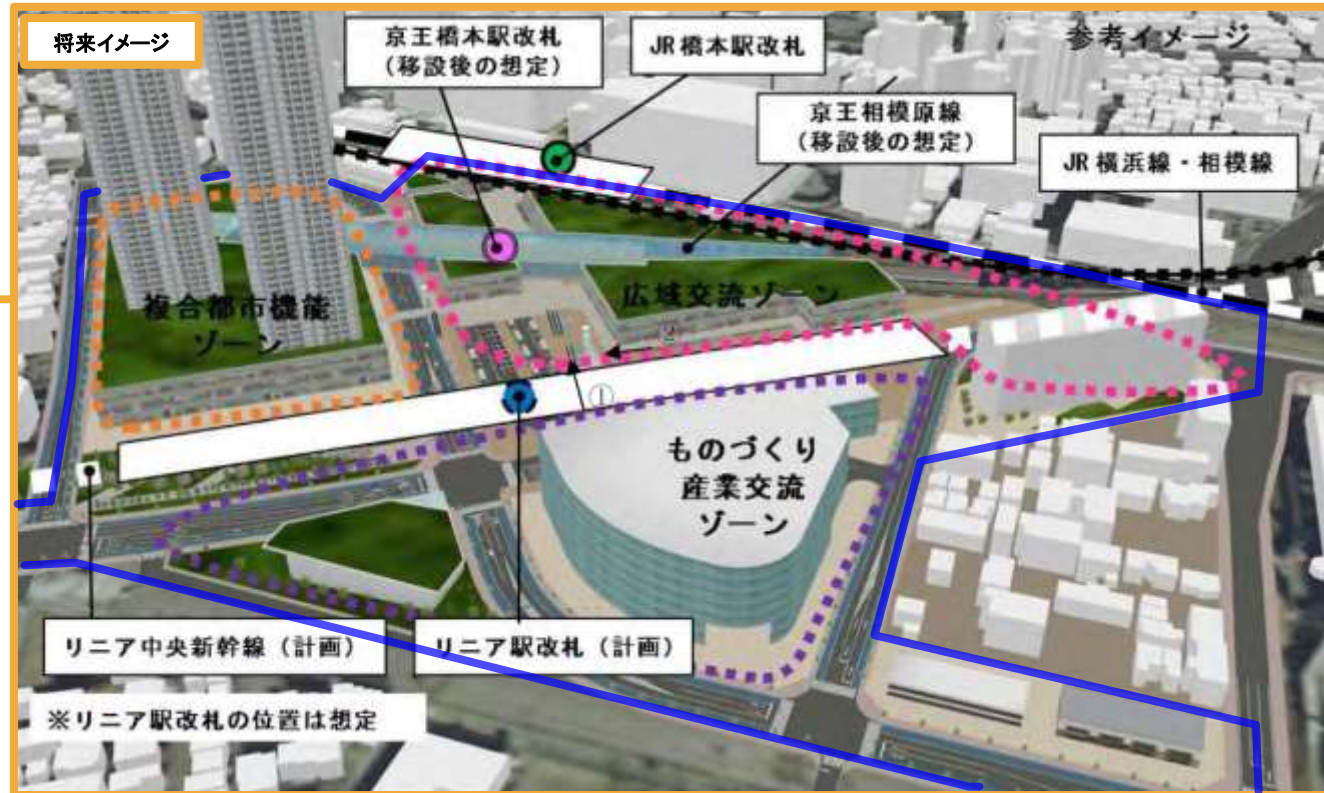
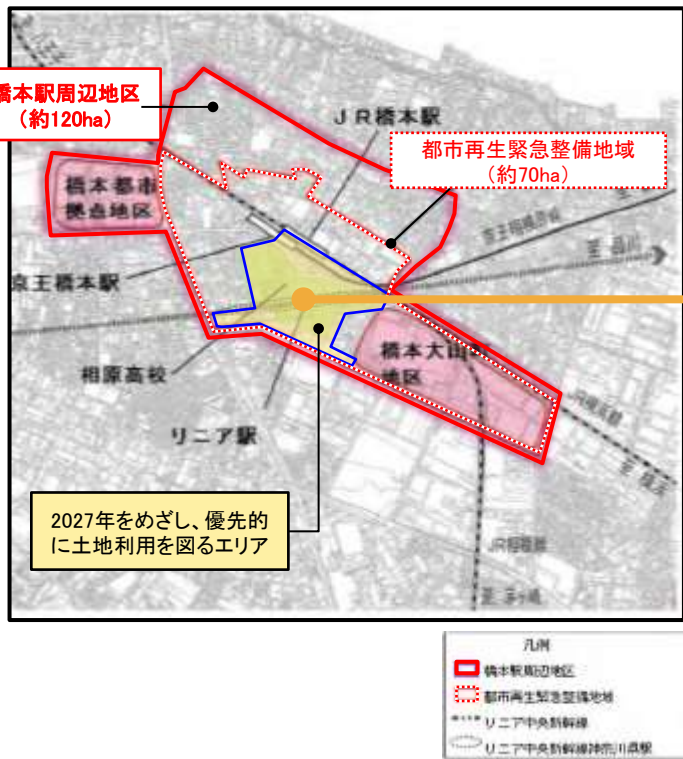


出典:環境影響評価準備書(東京都)のあらまし(2013(平成25)年9月)より一部加工



出典:中央新幹線品川・名古屋間事前説明会(町田市)資料(2014(平成26)年11月 東海旅客鉄道株式会社)

- ▶ 3大都市圏が1時間圏内となり、一つの巨大都市圏を形成することにより、東京・名古屋・大阪の各都市圏や国際空港への移動が飛躍的に容易になる
- ▶ 品川・名古屋間の開業は2027(令和9)年、大阪開業は2045(令和27)年



出典：相模原市広域交流拠点整備計画まちづくり説明会資料(2016(平成28)年7月 相模原市) およびパンフレット(2017(平成29)年2月 相模原市)より一部加工

▶橋本駅を中心とする橋本駅周辺地区(約120ha)では、今後、リニア中央新幹線により三大都市圏が結ばれるとともに、JR・京王線や道路ネットワークによって各方面へのアクセスが可能になることから、「産業の活力と賑わいがある交流拠点」をまちづくりのコンセプトとして掲げている

▶特に、駅南口周辺は、優先的に土地利用を図るエリアとして、2027(令和9)年のリニア中央新幹線の開業を見据えたまちづくりを目指している



出典：相模原市広域交流拠点整備計画まちづくり説明会資料(2016(平成28)年7月 相模原市)およびパンフレット(2017(平成29)年2月 相模原市)より一部加工

- ▶ JR相模原駅を中心とする相模原駅周辺地区(約660ha)では、相模総合補給しようの一部返還を契機に、首都圏南西部をリードし、広域交流拠点の一翼を担う「安心とゆとりのある文化・行政が集積する中枢業務拠点」をまちづくりのコンセプトとして掲げている
- ▶ 特に、相模総合補給しようの一部返還地(約17ha)については、新市街地の形成により相模原駅周辺地区全体の起爆剤としての役割が期待されることから、優先的に整備・検討を行い、開発の実現を目指している



・敷地面積 10,499㎡
 ・建築面積 7,494㎡
 ・延床面積 29,130㎡

出典：八王子市住宅マスタープラン第3次 平成23～32年度
 (2016(平成28)年3月改定 八王子市)より一部加工



将来イメージ

出典：産業交流拠点(仮称)および八王子合同庁舎新築工事の説明会資料
 (2018(平成30)年10月 東京都)より一部加工

施行者：東京都

- ▶老朽化や狭隘化が著しい東京都八王子合同庁舎及び八王子市保健所を含めた区域について、一体的に建設し、複合施設とすることで、公共施設の機能を集約化する
- ▶多摩地域における産業集積・産業交流を促進するため、産業交流の中核機能を担う拠点として展示ホール・会議室等を整備する
- ▶着工は2018(平成30)年、完成は2022(令和4)年を目指している(現在は建物の解体工事中)

(東京都財務局ホームページより)